

LGBT法 連合会

2015年5月14日

報道関係各位

LGBT法連合会 事務局

「LGBT差別禁止法」への考え方に関する記者発表会のご案内

～ 法整備により、LGBT当事者の困難解消と支援を目指して ～

<日時：5月19日（火）14:00- / 会場：星陵会館 会議室 3A>

拝啓

青葉の候、貴社益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、「性的指向および性自認等により困難を抱えている当事者等に対する法整備のための全国連合会」（以下、「LGBT法連合会」）は、5月19日（火）14:00より下記の要領にて、政府・関係省庁・国会議員等に向けて提案する「性的指向および性自認等による差別等の困難の解消および支援のための法律」（以下、「LGBT差別禁止法」）に対する考え方に関する記者発表会を開催いたします。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、何卒ご出席を賜りたく、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時：2015年5月19日（火）14:00-15:00 （受付開始 13:45）
2. 場所：星陵会館 会議室 3A （東京都千代田区永田町丁2目16-2）
（地図：<http://www.seiryokai.org/kaikan/map.html>）
3. 内容：「LGBT差別禁止法」に対する考え方の説明・質疑応答

お忙しい中恐縮ですが、以下の返信用フォームに出欠をご記入のうえ、**18日（月）17:00までに、e-mailにて網島（info@lgbtetc.jp）宛てにご返信くださいますようお願い申し上げます。**

以上

LGBT法 連合会

ご参考

「LGBT法連合会」は、LGBT（レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー）の当事者たちが抱える困難を法整備の面から解消することを目的に、6つのLGBT関連団体が集った連合会です。弊団体は、当事者側からの情報提供や政策提言、各分野の専門家を招いた勉強会などの実施を通じて、多様な性を持つ人々が差別や偏見を受けずに暮らすことのできる社会の実現を目指しています。

日本において、LGBTに対する差別禁止に関わる法整備等がされていないために、教育、労働、医療、家族、地域社会、老後など生涯のさまざまな局面で差別や偏見による困難が生じており、特に若年層においては周囲の理解を得られず孤立するなどして自殺などに追い込まれるケースもあります（弊団体公表の困難な事例：<http://lgbtetc.jp>）。

弊団体は、当事者個人や弊団体の活動に賛同する40近くの当事者団体などから、LGBT当事者が日々直面する困難について広く意見を集めたほか、法学や教育学などの専門家を招いた学習会で得られた知見などを基にして、「LGBT差別禁止法」への考え方を策定しました。

■団体概要

1. 名称：性的指向および性自認等により困難を抱えている当事者等に対する法整備のための全国連合会（通称：LGBT法連合会）
2. 設立・本部：2015年4月5日・東京都
3. 事務局：事務局長 神谷 悠一、事務局長代理 綱島 茜
4. 目的：性的指向および性自認等により困難を抱えている当事者等に対する法整備
5. 主な活動内容：①政策提言 ②法律に対する考え方の策定 ③学習会の実施 ④情報発信
6. 連絡先：事務局長代理・綱島 茜

TEL: 050-3736-7397 FAX : 03-5802-6650 E-Mail : info@lgbtetc.jp

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-35-28-302 オフィスパープル 共生ネット事務所内

7. ウェブサイト：<http://lgbtetc.jp/>

8. LGBT法連合会の代表6団体（五十音順）

「いのち リスペクト。ホワイトトリボン・キャンペーン」、「NPO 法人 共生社会をつくるセクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク（共生ネット）」、「特別配偶者法全国ネットワーク事務局（パートナー法ネット）」、「レインボー金沢」、「NPO 法人 EMA 日本」、「LOUD」

LGBT法 連合会

返信用フォーム

「LGBT差別禁止法」への考え方に関する記者発表会のご案内
<日時：5月19日（火）14:00- / 会場：星陵会館 会議室3A>

ご出席 ご欠席

◆ 貴社名 : _____
◆ ご所属 : _____
◆ ご芳名 : _____
◆ 電子メール : _____
◆ 電話 : _____

■ 本件に関するお問い合わせ先
事務局長代理・網島 茜

E-mail: info@lgbtetc.jp TEL: 050-3736-7397